

2024年4月10日

各位

株式会社 岩手銀行

～ 岩手から異彩を、放て。～

「岩手異彩化プロジェクト」へメインパートナーとして参画

(株)ヘラルボニーと新たな価値を共創へ)

岩手銀行(頭取 岩山 徹)は、株式会社 ヘラルボニー(Co-CEO 松田 崇弥、Co-CEO 松田 文登)が開始する地域活性化プロジェクトの趣旨に賛同し、メインパートナーとして参画することと致しましたので、お知らせいたします。

岩手から異彩を、放て。

岩手銀行 | ヘラルボニー

記

1. 岩手異彩化プロジェクト

「異彩の力で産業を創り、社会を前進させる。」を主なミッションとして、瀬戸内エリアや越後妻有地域で推進されているアートを使ったまちづくりを参考に、地域企業との協働によりアートをまちに溶け込ませ、その色を「全員がありのままに生きられる社会の象徴」としていく。

地域住民も、岩手を訪れる観光客も、アートがあることで、「岩手/盛岡は誰でも受け入れられているまちだ」と認識してもらえる景色を創る。様々なイベントを通じて、全国/海外にも「岩手」を発信していく。

2. 共に取り組んでいく内容

- (1) 「岩手」をテーマとした唯一無二のオリジナルアート作成
- (2) 地元スポーツチームとの連携イベント
- (3) 地元文化や伝統行事の活性化
- (4) 域外へのPR

3. プロジェクト期間

2024年4月より2027年3月まで（3年間）

4. その他

取組みや進捗状況等は随時発表する。

以上

株式会社 ヘラルボニー



ヘラルボニーは、「異彩を、放て。」をミッションに掲げる福祉実験カンパニーです。国内外の主に知的障害のある作家の描く 2,000 点以上のアートデータのライセンスを管理し、さまざまなビジネスへ展開しています。支援ではなく対等なビジネスパートナーとして、作家の意思を尊重しながらプロジェクトを進行し、正当なロイヤリティを支払う仕組みを構築しています。ライフスタイルブランド「HERALBONY」のほか、商品や空間の企画プロデュース、取組みを正しく届けるクリエイティブ制作や社員研修プログラムなどを通じて企業の DE&I 推進に伴走するアカウント事業、あたらしい“常識”に挑戦する盛岡のアートギャラリー「HERALBONY GALLERY」の運営を行うアート事業など、多角的に事業を展開。さまざまな「異彩」を社会に送り届けることで、「障害」のイメージを変え、80 億人の異彩がありのままに生きる社会の実現を目指しています。

【本件に関するお問合せ先】

総合企画部 広報室 駿河

電話 019-623-1111（代表）